

政策評価調書(個別票1)

【政策ごとの予算額等】

政策名		国際交流の推進				
評価方式		実績	政策目標の達成度合い	目標達成	番号	44
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算の状況	当初予算(千円)	25,748,174	25,811,091 ほか復興庁一括計上分 0	25,646,115 ほか復興庁一括計上分 0	29,202,392 ほか復興庁一括計上分 0	38,466,617 ほか復興庁一括計上分 0
		<15,755,180>	<15,118,635> ほか復興庁一括計上分<0>	<13,921,746> ほか復興庁一括計上分<0>	<14,029,475> ほか復興庁一括計上分<0>	<9,820,211> ほか復興庁一括計上分<0>
	補正予算(千円)	129,619	△1,014,211 ほか復興庁一括計上分 0	△924,477 ほか復興庁一括計上分 0	0	
		<64,307>	<△316,267> ほか復興庁一括計上分<0>	<0> ほか復興庁一括計上分<0>	<0>	
	繰越し等(千円)	0	0 ほか復興庁一括計上分 0	0 ほか復興庁一括計上分 0		
		<0>	<0> ほか復興庁一括計上分<0>	<0> ほか復興庁一括計上分<0>		
	計(千円)	25,877,793	24,796,880 ほか復興庁一括計上分 0	24,721,638 ほか復興庁一括計上分 0		
		<15,819,487>	<14,802,368> ほか復興庁一括計上分<0>	<13,921,746> ほか復興庁一括計上分<0>		
	執行額(千円)	24,915,139	23,798,174 ほか復興庁一括計上分 0	23,329,770 ほか復興庁一括計上分 0		
		<15,819,487>	<14,802,368> ほか復興庁一括計上分<0>	<13,921,746> ほか復興庁一括計上分<0>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>優秀な外国人留学生獲得のための海外の重点地域を選定し、大学等の海外拠点の強化や支援の充実による戦略的な外国人留学生の確保を推進するとともに、留学経験者の把握等ネットワークを強化するなど、優秀な外国人留学生の受入れを促進する。また、日本人の海外留学を促進するため、留学促進キャンペーン「トビタテ！留学JAPAN」により、若者の海外留学への機運を醸成するとともに、海外留学の経済的負担を軽減するため、官民が協力した海外留学支援の新たな仕組みを創設する。</p> <p>大学生等の留学の主な阻害要因としては、「経済的負担の問題」、「就職の問題」、「大学等の体制の問題」、「語学力の不安」が挙げられるが、これらの阻害要因を解消するため、平成26年度予算においては大学等の海外留学支援に関する予算額等の大幅拡充を図ったところである。また、就職の問題についても、主要な経済団体や業界団体の長に対し、海外留学からの帰国者の就職環境の改善を図ること等を目的とした就職・採用活動開始時期の後ろ倒しを要請したところであり、さらに、前述した官民が協力した新たな海外留学支援を行うことにより、実社会で求められる国際的な能力を備えた人材を育成していく。このように、経済的負担、就職の問題等の課題を一体的に解消し、「第2期教育振興基本計画(平成25年6月14日閣議決定)」等に定められた数値目標(2020年を目途に日本人の海外留学者数の倍増(大学等:6万人から12万人))の着実な目標の達成を図るため、必要な予算額の確保に努める。</p> <p>高校生については、留学を希望しない理由の第1位が「言葉の壁」、第2位が「経済的に厳しい」となっていることから、障壁となっているこれら理由を解消するため、平成26年度予算においては新たに短期派遣(原則2週間以上)を支援対象とするとともに、予算額の大幅拡充を図ったところ。引き続き「第2期教育振興基本計画(平成25年6月14日閣議決定)」で定められた数値目標(2020年を目途に日本の海外留学生数を倍増(高校:3万人から6万人))の着実な目標の達成を図るため、必要な予算額の確保に努める。</p> <p>引き続き、諸外国との二国間交流を活発化し、組織の国際競争力の強化を図るとともに、国民間の相互理解を促進し、我が国の教育等分野の振興を図る。また、「日本語DP」の拡充・導入、国内大学入試における1日の活用促進、必要な教員の養成・確保に向けた取組、1日カリキュラムと学習指導要領との対応関係の整理、1日に係る積極的な広報等の取組を進める。</p>				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		国際交流の推進				番号	44		(千円)		
	予 算 科 目								予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	26年度 当初予算額	27年度 概算要求額				
対応表において●となっているもの	●	1	一般	文部科学本省	国際交流・協力推進費	国際交流の推進に必要な経費	994,544	1,137,054			
	●	2	一般	文部科学本省	国際交流・協力推進費	外国人留学生等に必要な経費	28,207,848	37,329,563			
	●	3									
	●	4									
	小計							29,202,392 の内数	38,466,617 の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般	文部科学本省	独立行政法人日本学生支援機構運営費	独立行政法人日本学生支援機構運営費交付金に必要な経費	< 14,029,475 >	< 9,820,211 >			
	◆	2									
	◆	3									
	◆	4									
	小計							<14,029,475> の内数	<9,820,211> の内数		
対応表において○となっているもの	○	1					< >	>			
	○	2					< >	< >			
	○	3					< >	< >			
	○	4					< >	< >			
	小計							の内数	の内数		
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >			
	◇	2					< >	< >			
	◇	3					< >	< >			
	◇	4					< >	< >			
	小計							の内数	の内数		
合計							29,202,392 <14,029,475> の内数	38,466,617 <9,820,211> の内数			

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名		国際交流の推進			番号	44	(千円)
事務事業名	整理番号	予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容	
		26年度 当初 予算額	27年度 概算要求額	増減			
合計							